

House making with Architects

「ハウスメーカー×建築家」の家づくり

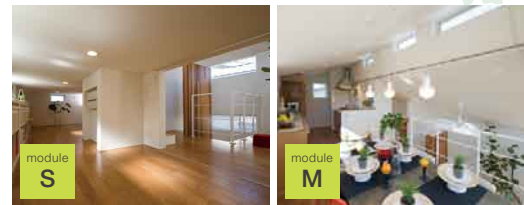
自在に、細やかに築かれた

# 「夢の家@湘南」に暮らす

品質や性能、保証、適正コストなど安心感を持ちながら、「お仕着せの家は嫌だ」というわたしスタイルを実現。そんないままでもなかった家づくりの仕組みがいま、湘南で始まっている。茅ヶ崎のS邸を例に、その魅力を見てみよう。



趣味の空間としても活用できる1階書斎スペース。奥のハンゴから収納部屋にアクセスできる



(上左)1階と2階の間に設けられたSモジュールは収納スペースとして有効活用。ここは床面積として算入されないため、容積率の制約をクリアできるという利点もあり。2.25mの天井高をもつモジュールM(上中)。モジュールL(右)では吹き抜けの開放感を味わえる



module L

「最初の段階から『家族の時間を大切にしたい』という希望を聞いていたのですが、奥さまがキッチンに立っているときでも、リビングにいる家族全員が目が届く、声が聞こえる空間づくりを心がけました。造作家具もどこにどんなモノをおきたいですか?といった細かいところまで聞いて作っているんですよ」(大川さん)

## プロの多彩なアイデアが暮らしの幅を広げる

「最初の段階から『家族の時間を大切にしたい』という希望を聞いていたのですが、奥さまがキッチンに立っているときでも、リビングにいる家族全員が目が届く、声が聞こえる空間づくりを心がけました。造作家具もどこにどんなモノをおきたいですか?といった細かいところまで聞いて作っているんですよ」(大川さん)

「最初の段階から『家族の時間を大切にしたい』という希望を聞いていたのですが、奥さまがキッチンに立っているときでも、リビングにいる家族全員が目が届く、声が聞こえる空間づくりを心がけました。造作家具もどこにどんなモノをおきたいですか?といった細かいところまで聞いて作っているんですよ」(大川さん)

「最初の段階から『家族の時間を大切にしたい』という希望を聞いていたのですが、奥さまがキッチンに立っているときでも、リビングにいる家族全員が目が届く、声が聞こえる空間づくりを心がけました。造作家具もどこにどんなモノをおきたいですか?といった細かいところまで聞いて作っているんですよ」(大川さん)



ハウスシンジケートとSさん一家の暮らしを紹介する番組「アクトオンTV」(J-COM TVデジタル、スカイパーフェクトTVch280、光One、スカパー!光)および「アクトオンTVホームページ」にて4月1日~5月31日放映。S邸の魅力が満載。ぜひご覧下さい

ウッドサイディングの外観が印象的なS邸。建っているのは茅ヶ崎の古くからある住宅街だが、家の中にある限り、住宅密集地という印象はまったく感じられない。天井近くに取り付けた窓からは青空が見え、むしろ開放的といった印象だ。「Sさんは海で遊ぶのが好きという方。そんなこともあり、今回の家づくりでは、お湯の出る外シャワー、そこからつながる土間のような空間、そしてその奥が風呂、というレイアウトを採用しました。これなら家の中を砂だらけにしないで

「最初の段階から『家族の時間を大切にしたい』という希望を聞いていたのですが、奥さまがキッチンに立っているときでも、リビングにいる家族全員が目が届く、声が聞こえる空間づくりを心がけました。造作家具もどこにどんなモノをおきたいですか?といった細かいところまで聞いて作っているんですよ」(大川さん)

「最初の段階から『家族の時間を大切にしたい』という希望を聞いていたのですが、奥さまがキッチンに立っているときでも、リビングにいる家族全員が目が届く、声が聞こえる空間づくりを心がけました。造作家具もどこにどんなモノをおきたいですか?といった細かいところまで聞いて作っているんですよ」(大川さん)



古谷雄一さん(右)

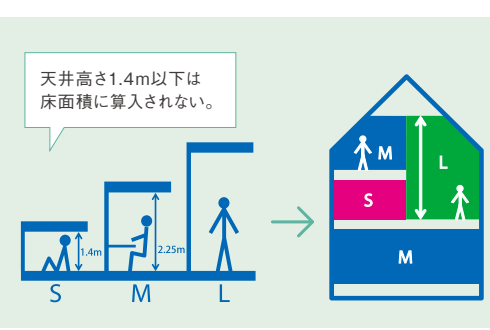
(有)雄設計室代表。モットーは「集まる友人や成長する家族と共に育まれる住まいづくり」。今回のS邸では大川さんとの息もぴったりだった

大川三枝子さん(左)

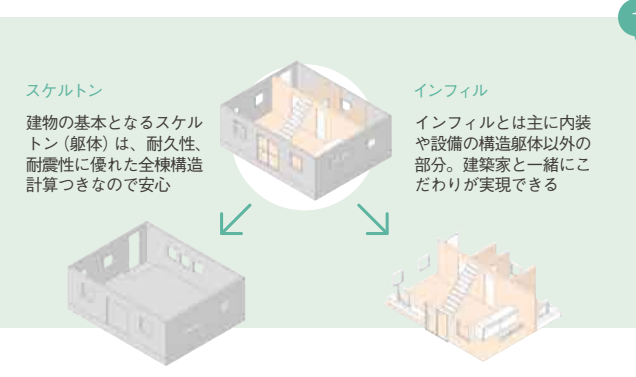
(株)オオカワ建築設計室代表。住宅、店舗設計はもちろん、生活用品のデザインや家づくりに関するセミナーなどにも積極的に取り組んでいる



資料請求・お問い合わせ先  
ハウスシンジケート  
www.watahstyle.com  
エースホーム株式会社  
www.acehome.co.jp  
〒169-0075  
東京都新宿区高田馬場2-14-5  
TEL 03-5292-2611



2 S、M、Lのモジュールが効率的&自由な空間設計を実現  
平面だけでなく立体的に最大限に利用した空間構成は、限られた敷地面積に驚異の広がりを実現。最大のポイントは高さ1.4m以下に抑えた収納スペースで容積率の問題を解決したスペースマジック。なんとといってもこれが魅力



1 パートナー建築家がインフィルを設計。施主のこだわりを設計のプロが実現  
メーカー住宅の構造躯体にインフィルの部分を建築家と一緒にカスタマイズしていく、というのがハウスシンジケートの家づくり。土地探しから資金の相談や万が一の際の完成保証など、建て主のほしいサービスがトータルで提供されるというのも大きな魅力だ

What is THE HOUSE SYNDICATE?  
ハウスシンジケートの家づくり